

「ソーラーカーレース 初出場に向けて」

徳島大学ソーラーカープロジェクト

私たち徳島大学ソーラーカープロジェクトは、「ソーラーカーレース鈴鹿2017」への出場と完走を目標にソーラーカーの製作を行っているプロジェクトです。メンバーは理工学部生を中心とした、1年生24名、2年生12名、3年生1名の計37名で活動しています。私たちの目指すソーラーカーレース鈴鹿とは、三重県の鈴鹿サーキットで毎年8月に開催される国際ソーラーカーレースです。私たちは1周5.8kmのコースを5時間で何周できるのかを競うDREAMクラスに出場します。この活動は徳島大学創新教育の一環として行われています。



プロジェクトの設立は2015年で、1年目はソーラーカーを作るための知識の習得をしました。2年目は廃材等を使ったソーラーパネル搭載のゴーカートを製作することで技術を学びました。また、レーシングソーラーカーを作るための資金調達を、徳島大学運用のクラウドファンディングシステム「Otsucle」を活用して行い、170万円を超える資金を募ることができました。他にも広報していく中で、寄附金やソーラーパネル等の物品を提供していただける企業様との出会いもありました。そして3年目である今年は、本格的なソーラーカーの製作に励んでいます。

ソーラーカー “徳風（とっふう）”

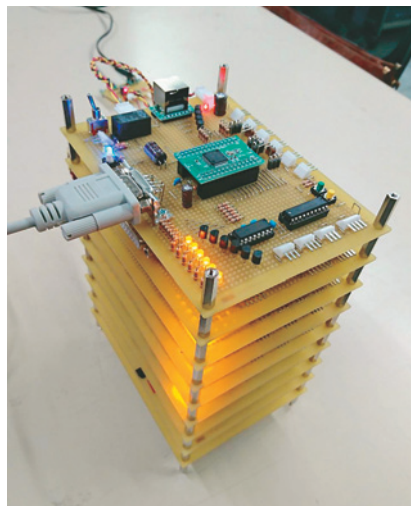
ソーラーカーレースにて、「徳島旋風を巻き起こしたい！」という思いから、ソーラーカーの名前は“徳風”にしました。設計から製作までの全てを自分達が主体で行っており、学生のアイデアが詰まった独創性の高いソーラーカーになっています。特に、板バネを使ったサスペンション構造、将来性のある四駆の採用が挙げられ、またなんと自前、自作のモータドライバには創意工夫を凝らしました。また、レース出場を果たしたあかつきには、感謝の気持ちを地域に還元するため、ソーラーカーを持って地域の小学校を訪問したり、科学イベントなどへ出展したりすることで、徳島県の子供達に科学やモノづくりの魅力を伝えたいです。そして、将来、徳島と言えば「徳島大学のソーラーカープロジェクト」と言われるくらい、徳島の誇りになりたいです。

ご支援のお願い

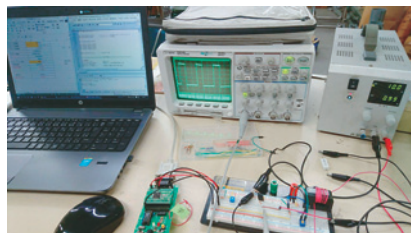
私たちの活動は、多くの方のご支援や想いの上に成り立っています。ご支援下さっている方の中には徳島大学の卒業生が多くいらっしゃり、レース初出場に挑む私たち後輩の背中を押していただいています。私たちが“徳風”を製作できていること、また、ソーラーカーレースへの出場があと一歩のところにあることは、皆さまのご協力があるものです。本当にありがとうございます。

最後に、ソーラーカーの製作や作業場の整備などに予想以上の支出が発生しており、苦しい台所事情となっています。先輩方からの応援は私たちの製作意欲の糧となり、プロジェクトを動かします。徳島大学ソーラーカープロジェクトの発展のために、どうかお力添えをお願いいたします。

私たちの活動に興味を持ってくださった方や見学をご希望の方がいらっしゃいましたら、メールにてご依頼いただけますと幸いです。Mail: tokudai.solar@gmail.com



自作のモータドライバ



動作試験中

(平成29年7月19日執筆)